

教育フォーラム2009

～21世紀の授業を考える～

2009年1月31日[土] 13時～16時40分（開場12時）

東京学芸大学（会場:南講義棟4F S410）参加無料

【主催】東京学芸大学・3市連携IT活用コンソーシアム、インテル株式会社

【後援】小金井市教育委員会、小平市教育委員会、国分寺市教育委員会

情報化や国際化が急速に進展する21世紀の社会において、子どもたちへの教育も変わりつつあります。基礎的・基本的な知識・技能の習得にとどまらずに、これらを活用して課題解決する能力を育成することが、学校教育に求められています。子どもたちの思考を促すような授業について、一緒に考えてみましょう。

【対象】 小・中・高の教員、大学生、教育関係者など
【定員】 300名
【参加申込】 事前申込をお願いします。（当日の参加も可能）
「教育フォーラム2009参加希望」と明記のうえ、「学校名(所属機関名)」と「お名前」を、
教育フォーラム2009事務局：
forum2009@mc.u-gakugei.ac.jp
宛にメール送信してください。



【日時】 2009年1月31日[土] 13時～16時40分(開場12時)

【場所】 東京学芸大学 (会場:南講義棟4F S410) 参加無料

プログラム

第1部

●基調講演 13:00～14:10

「情報って何だろう」 高柳雄一氏



私たちは様々なタイプの情報環境に接し、絶えずそれを利用し、同時に発信もしている。マスメディアや研究機関、科学館での体験事例を踏まえ、人間が生きて行く上で情報が持っている役割と意味を皆さんと考えてみたい。

[講演者プロフィール] 1966年、日本放送協会(NHK)に入局、科学の講座番組やドキュメンタリー番組を担当、NHK解説委員を経て、高エネルギー加速器研究機構教授、電気通信大学教授を歴任、現在、多摩六都科学館館長

企業展示ブース

12:00～17:30(南講義棟4F)

教育現場で活用できる新しい機器や教材、実践例の紹介等を行います。

●授業実践報告 14:10～15:00

①児童の思考を促す単元づくり

～「水溶液のひみつ」の実践を通して～

国分寺市立第四小学校 小澤たかし 教諭

②児童の意欲を高める単元づくり

～「漢字って、どんな感じ？」の実践を通して～

小金井市立小金井第三小学校 横地義親 教諭

第2部

●ワークショップ 15:20～16:40

「21世紀型スキルを育てる授業のために」

ファシリテーター: Intel® Teachプログラム* チーフトレーナー 若江真紀

社会の変化に伴い求められるスキルも変化しています。児童・生徒に将来必要とされる能力を見極め、それらの能力育成のための学習活動の組み入れ方、授業の組み立て方を、演習を通じて考えます。

*Intel® Teachプログラムは、インテルが教育支援活動の一環として世界規模で提供している教員研修です。



●JR武蔵小金井駅(北口)より
・京王バス [小平団地行]
学芸大正門 下車 徒歩3分
・徒歩20分

●JR国分寺駅(北口)より
・徒歩15分

お申し込みについて

お申し込みより3日以内(土日除く)に、お送りいただいた送信元アドレス宛に「受講票」をお送りします。(申込み時の送信アドレスと違うアドレスへの受講票送付をご希望の場合は、その旨をご明記ください)
当日「受講票」を持参された方には、受付にて記念品を進呈いたします。

個人情報の取り扱いについて

お申し込み情報は、東京学芸大学・3市連携IT活用コンソーシアムとインテル株式会社およびIntel® Teachプログラム事務局が、教育フォーラムの受講票の送付と、参加者管理のためのみに使用し、それ以外に使用することはありません。



【問い合わせ】 教育フォーラム2009事務局 forum2009@mc.u-gakugei.ac.jp

